

「すべての原発を廃炉にしよう！」シリーズ16**原発なくても電気は足りてる！**

「原発を稼働させなければ電気が足りなくなる？」「将来のエネルギーはどうするのか？」など、原発問題をめぐる声が聞かれます。しかし今現在、稼働している原発は大飯原発だけです。電気は十分足りています。今年の夏はどうだったでしょう？マスコミは盛んに「電気不足」を宣伝しましたが大丈夫でした。本当に「電気不足」になるなら、テレビ局は何故？深夜まで放送しているのでしょうか？1974年のオイルショックの時には「銀座のネオンが消えました」。今回はどうだったのでしょうか？最近では「節電」の声すら聞かれません？宇宙から地球を見ると、日本列島は暗闇の中で輝いています。無駄な電力は必要ありません。

誰も責任をとらない！

ましてや福島県では 16 万人の人々が県外に避難しています。二度と故郷に帰れない人々がいます。汚染地帯に残れば被ばくします。必ず健康被害を受けます。それを避け逃げようとすれば生活が崩壊してしまいます。どちらを選ぶのかという選択を迫られています。福島第一原発事故はこんな現実を作り出しました。

しかし誰も責任を問われていません。政府や福島県は SPEEDI(スピーディ)緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステムの情報を隠し、県民を被ばくさせました。そして大飯原発を再稼働させました。活断層の危険を指摘されても止めません。

原発は何故もうかるか？

何故、原発マフィアたちは（電力会社・財界・マスコミ・政府・官僚・御用学者・御用組合・米国）は原発を推進したいのでしょうか？それは儲かるからです。

一般の企業は $\text{利益} = \text{収入} - \text{必要経費}$ となります。しかし電力会社は電気事業法により、 $\text{利益} = \text{必要経費} \times 3\%$ となっています。したがって火力発電所を作るより、巨額の費用で原発を作った方が儲かるようになっているからです。しかも使用済み核燃料も資産に計上され、廃炉費用や損害賠償費用すら電気料金に転嫁しているのです。

げんぱつNO！せんきょにGO！

12月16日の衆議院選挙では『げんぱつNO！せんきょにGO！』と呼びかけます。危険な使用済み核燃料はすでに100万本あります。六ヶ所村も満杯です。持っていく場所はありません！稼働停止している原発には使用済み核燃料がプールに満杯です。地震が来れば、日本列島は放射能まみれになります。福島の悲劇を繰り返してはなりません！